

令和6年度 年間指導計画及び具体的な評価の方法	2年音楽科	観点別学習状況	評価の観点	観点番号
		知識・技能		1
		思考・判断・表現		2
		主体的に学習に取り組む態度		3

月	指導事項区分		配当時間	指導内容 主な評価規準	観点番号	具体的な評価の方法
	単元	節				
4月	混声三部合唱	「予感」	2	<ul style="list-style-type: none"> 歌詞の内容や曲の特徴を感じ取り、ハーモニーを作ることができる。(自分のパートを正確に歌うことができる。)・小学校での学習内容を振り返り、新しい級友とともに歌う喜びを味わい、音楽学習への意欲・態度・学習の仕方を身に付ける。 ○創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。(技能) ○音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。(態度) 	3	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 パート練習 歌唱テスト
		器楽	アルトリコーダー 「夢の世界」	3	<ul style="list-style-type: none"> アルトリコーダーの基本的な奏法を思い出し、少人数でアンサンブルが出来るようになる。 ○混声3部合唱で取り組む「夢の世界」の自分のパートをリコーダーで演奏する事で正しい音程を身に着ける(技能) ○創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付けている。(技能) ○音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる用語や記号などについて、音楽における働きと関わらせて理解している。(知識) 	
5月	日本の歌	「夏の思い出」	2	<ul style="list-style-type: none"> 日本の心の歌として親しみながら、情景を思い浮かべ、言葉を丁寧に歌うことができる。 ○曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関りについて理解している。(知識) ○音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。(態度) 	3 1	<ul style="list-style-type: none"> 歌唱の取り組み プリント
6月	日本の伝統芸能	「歌舞伎」	2	<ul style="list-style-type: none"> 日本の総合芸術と言われている歌舞伎に対して、興味・関心を持ち、その歴史や背景を知ることにより、日本の伝統音楽の特徴を感じ取り、味わうことができる。(独特で奥深い表現を味わい、歌舞伎の世界や長唄の音楽に親しむことができる。) ○我が国や郷土の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。(知識) ○音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。(思考) 	1 3 2	<ul style="list-style-type: none"> プリント 授業での発言等 鑑賞文
6月 ・ 7月	音楽の基礎・基本	曲の構成・記号等	2	<ul style="list-style-type: none"> 音楽の構成を学び、読譜力を向上させる。また、記号の確認を行い、表現力を高める。(1年生の復習を行い、音楽の基礎・基本の定着ができています。) 	3 1	<ul style="list-style-type: none"> プリント 定期考査
	合唱の喜び	自由曲決定	2	<ul style="list-style-type: none"> ○音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる用語や記号などについて、音楽における働きと関わらせて理解すること。(知識) ・自分たちのクラスに合う自由曲を、選ぶことができる。(自由曲の選曲で、自分の感想や意見をしっかりと書くことができる。) 	3	<ul style="list-style-type: none"> プリント
	和楽器体験	お箏又は三味線	2	<ul style="list-style-type: none"> ○音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。(態度) ・地域の方を講師として招き、和楽器の基本的な奏法等を学ぶ。 ○楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。(知識) ○創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。(技能) 	1 3	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 自己評価プリント 授業観察 自己評価プリント
9月 ・ 10月	合唱コンクールに向けて	課題曲・自由曲の取り組み	5	<ul style="list-style-type: none"> 合唱コンクールに向け、表現力と合唱を愛好する心情を深める。(しっかりと発声し、ハーモニーを作り出し、表現できる。) ・声部の役割を感じ取り全体の響きに気をつけて表現する。(ハーモニー・音楽の美しさを感じ取れている。発表を通して、音楽を表現する喜びを体験し、今後の音楽活動の意欲付けにする。) 	3 2 1	<ul style="list-style-type: none"> パート練習の取り組み 歌唱テスト 全体練習
		合唱コン縦割り練習	1	<ul style="list-style-type: none"> ・2年生として、合唱のすばらしさや基本的な発声、表現力を1年生に伝えられるようにする。 ○創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。(技能) ○音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚した事と感受した事との関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現をしている。(思考) 		

				○音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。(態度)		
11月	曲の仕組み・オーケストラの響き	交響曲第5番 ハ短調 他	3	・曲の構成の美しさを感じながら、仕組みを感じ取り、曲全体を味わって聴くことができる。 ○曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。(知識) ・オーケストラの楽器を理解し、その音の特徴を感じ取って、鑑賞することができる。 ・音楽鑑賞教室で、生の演奏を聴くことにより、オーケストラに対する興味・関心を高める。 ○音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。(態度)	3 1 2	・プリント ・定期考査 ・感想文
	イタリア民謡	「サンタルチア」	2	・イタリア語の発声や曲想を生かして表情豊かに歌い、民謡に親しみを持っている。 ○音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。(思考) ○音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。(態度)	2 1	・プリント ・歌唱テスト
12月	パイプオルガンの響き	「フーガト短調」	2	・パイプオルガンの荘厳な響きを味わい、多声的な音楽の良さや面白さを知り、より深く鑑賞できる。 ○音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。(思考) ○音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。(態度)	3 2 1	・プリント ・授業での発言等 ・鑑賞文
1月 2月	創作 器楽	「マイメロディ」 アルトリコーダー	2 2	・言葉の抑揚を生かして旋律をつくる。 ○創意工夫を生かし、旋律や音楽を作るために必要な課題や条件に沿った音の選択や組み合わせなどの技能を身に付け創作で表している(技) ○音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。(態度) ○創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付けている。(技能) 「星の世界」を使い3～4名のアンサンブルに取り組む ○音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。(態度)	1 2 3 2 1	・作品提出 ・授業観察 ・グループ発表 ・実技テスト
2月 3月	卒業式の歌	時の旅人	3	・儀式的行事の意味を理解し意欲的に活動する。(歌詞の内容や曲想を感じ取って表現を工夫する。声部の役割を感じ取り全体の響きに気を付けて表現する。) ○創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。(技能) ○音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。(態度)	3 1 2	・パート練習 ・全体練習 ・歌唱テスト